

# 奈井江町 農業応援チャレンジ事業

～ふるさと応援寄付金活用事業～

【予算規模 2,000千円】

## <現状・背景>

- ▶米をはじめとする農産物の需給や、国の農業政策の転換など、様々な環境の変化に対応した多様な農業経営に向けた展開が必要
  - ☞コロナ禍等による消費低迷 → 主食用米等の価格低迷 → 農家所得の減
  - ☞水田活用の直接支払交付金の運用厳格化
  - ☞農業者の高齢化、農家戸数の減少による担い手（労働力）の確保

## <事業の目的>

- ▶本町農業の持続的な発展と安定した魅力ある産地の創造や農業の担い手の育成を図る。
- ▶取組の成果は、町内農業者への横展開を行い、農業の経営安定や営農意欲の維持に繋げる。

地元産米のふるさと納税への貢献に対する  
農業者への新たな支援策を展開



新たな産地づくりにチャレンジする意欲ある  
農業者の取組に対して支援

## <支援事業の内容>

### ①新たな農産物の生産《新規作物導入チャレンジ事業》

- ▶町内に存在しない**新たな農産物の生産に挑戦**する取組

【事業例】新たな作物の導入、栽培実証試験など

【対象経費】機械、設備、資材、種子等

【支援額】補助率2/3以内、上限100万円/年（事業費：150万円）

### ②新たな生産技術への取組《生産技術導入チャレンジ事業》

- ▶農産物の品質や生産性の向上など、**新たな生産技術に挑戦**する取組

【事業例】低蛋白米の安定生産、病害虫・環境対策、コスト削減など

【対象経費】設備、資材、試験・分析等

【支援額】補助率2/3以内、上限100万円/年（事業費：150万円）

### ③農産物の付加価値を高める取組《農産物・販売力アップ事業》

- ▶農産物の**高付加価値化**や**新たな販路の確保**に向けた取組を支援

【事業例】（高付加価値化）生産基準・品質基準等の導入、異業種と連携した加工品の開発・商品化、既存品のブランド力強化  
（販路開拓）マーケット調査、セミナー・PRイベント・商談会への参加、輸出、広告宣伝

【対象経費】商品開発・改良費、機械・機器等の借上、研修講師派遣料、成分分析・品質保証表示等を得る費用、パッケージ等のデザイン料、パンフレット作成料、試食会開催費用、広告宣伝費など

【支援額】補助率2/3以内、上限50万円/年（事業費：75万円）

#### 【支援対象者】

- ☞町内に住所を有する認定農業者、新規認定農業者、農業法人、農業者で組織する団体
- ※2者以上の共同による取組も可

#### 【支給要件】

- （共通）☞町税等に未納がないこと ☞事業期間は、同一事業に対し最大2年間（継続した取組が必要な場合）
- （①、②）☞地域への波及効果のある事業（取組実績や効果等を開示・公表）
  - ☞普及センターやJAなどと連携し、技術指導や助言を求める ☞トラクター、軽トラ、ビニールハウス等のハード事業や水田センサー、ドローンなどのスマート農業機器の購入、人件費は補助対象外
- （③）☞開発した商品は、町ふるさと応援寄付金の返礼品として申請